

丹後ちりめんの製織作業を学ぶマンツーマン研修の受講者募集
 ～ 製織に従事し始めた方等を対象とした最大72時間のマンツーマン研修 ～

京都府織物・機械金属振興センターでは、丹後ちりめんの製織に従事し始めた方や従事を検討されている方を対象に、習熟度に応じた最大72時間のマンツーマン研修の受講者を募集しますので周知ください。

- 1 事業名 令和5年度丹後織物人材育成研修 製織【後染織物】コース
- 2 内容 丹後ちりめん（後染織物）の種類、織機の種類や各部の名称等の基礎知識から、糸の結び方、撚りの見分け方、織機のハンドル操作等の工程全般の作業を研修します。
 カリキュラムや時間数（最大72時間（3時間×24日間））は、研修前の習熟度に応じて、調整のうえ決定します。
- 3 開催期間 令和5年5月15日（月）から12月28日（木）まで
- 4 定員 3名
- 5 講師 当センター 技術支援課 荻野専門幹
- 6 実施場所 京都府織物・機械金属振興センター（京丹後市峰山町荒山225）
- 7 申込先 当センター 技術支援課 徳本主任研究員
 申込フォーム <https://forms.office.com/r/axfqwSrHtF>
 E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp
 FAX 0772-62-5240
- 8 申込期限 令和5年11月10日（金）まで
 （定員になり次第、期限前でも募集を終了します。）



【本報道発表に関するお問合せ】

京都府織物・機械金属振興センター
 技術支援課 徳本主任研究員 電話 0772-62-7402



製織【後染織物】コース 受講者募集！

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しており、この度、「製織【後染織物】」コースを開催します。

本研修は、主に後染織物の製造に従事し始めた方を対象に、マンツーマンで基礎知識や工程全般の作業を研修します。是非受講ください。

開催期間 令和5年**5月15日**(月)～**12月28日**(木)

最大72時間(3時間×24日間)。

カリキュラムや時間数は、研修前の習熟度に応じて調整し決定します。

対象者 後染織物の製織に従事し始めた方や、従事を検討されている方

内容 マンツーマンで織物や織機の基礎知識から、製織に係る工程全般の作業を研修します。

カリキュラムの例

<織物や織機の基礎知識>

織物の種類、織機の種類・各部の名称・運動、ジャカードの各部の名称、油差し、機拵え(はたごしらえ)の種類や機拵え図の読み方

<製織の準備>

糸の結び方、撚りの見分け方、糸繰り、管巻き、シャトルの調整、たて糸の確認、杼箱の確認

<製織>

ハンドルの操作、畦の整え方、たて・よこ糸が切れた時の修復、織り合わせ、製品を下ろす作業

講師 当センター 技術支援課 荻野専門幹

場所 京都府織物・機械金属振興センター(京丹後市峰山町荒山225番地)

定員 3名

申込方法 申込フォーム(<https://forms.office.com/r/axfgwSrHtF>)からお申し込みください。下記QRコードからもアクセスできます。または申込書(裏面)に必要事項を記入し、メールまたはFAXでお申し込みください。

申込先・お問合せ先 技術支援課 徳本
TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240
E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

申込期限 令和5年**11月10日**(金)

(定員になり次第、期限前でも募集を終了します。)

令和5年度丹後織物人材育成研修
「製織【後染織物】」コースの申し込み



令和5年度丹後織物人材育成研修
「製織【後染織物】」コース申込書

企業名		代表者名・役職	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所へ○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
担当業務		従事年数	

<申込先>

京都府織物・機械金属振興センター
技術支援課 徳本

E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

FAX 0772-62-5240